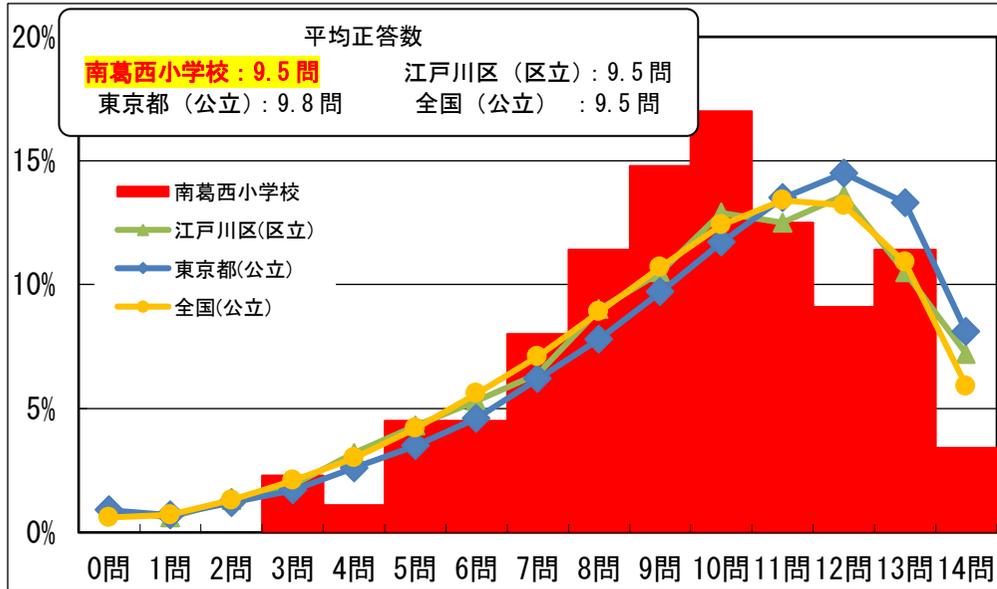


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】南葛西小学校

正答数分布



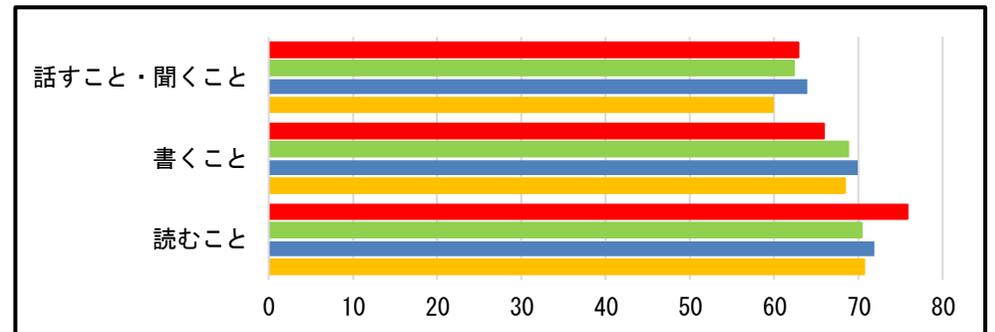
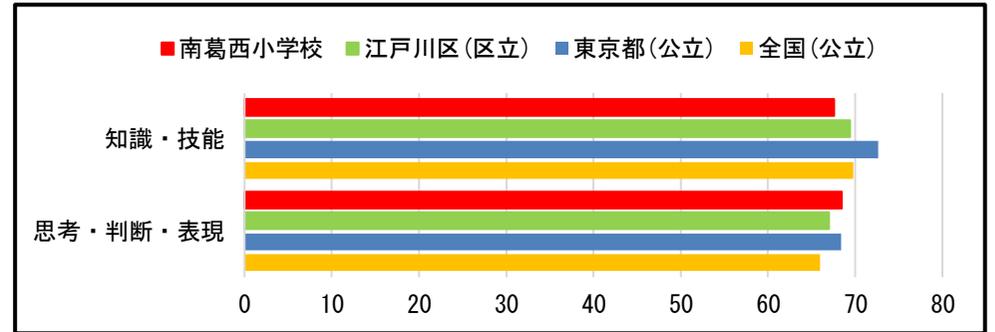
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14問	B層 10~11問	C層 8~9問	D層 0~7問
南葛西小学校	23.9	29.5	26.2	20.4
江戸川区(区立)	31.3	25.4	19.5	23.8
東京都(公立)	35.9	25.2	17.5	21.4
全国(公立)	30.0	25.8	19.6	24.6

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

南葛西小学校	68%
江戸川区(区立)	68%
東京都(公立)	70%
全国(公立)	67.7%
都との差	2ポイント

【分析結果と授業改善に向けて】

漢字の書きや主語・述語の関係の理解に課題が見られる。漢字の定着を図るために、授業と並行して家庭学習で繰り返し練習し、定期的にテストを実施する。2, 3学期初めには、漢字コンテストを実施し、90点以上の児童には、賞状を出し学習意欲を高める。

資料を活用して自分の考えが伝わるような表現を工夫することに課題が見られる。新聞教材を使用した問題に5, 6年生は週1回取り組んでいる。資料を読んだり結び付けて考えたりする問題を繰り返し行うことにより資料活用能力や表現力を養っていく。